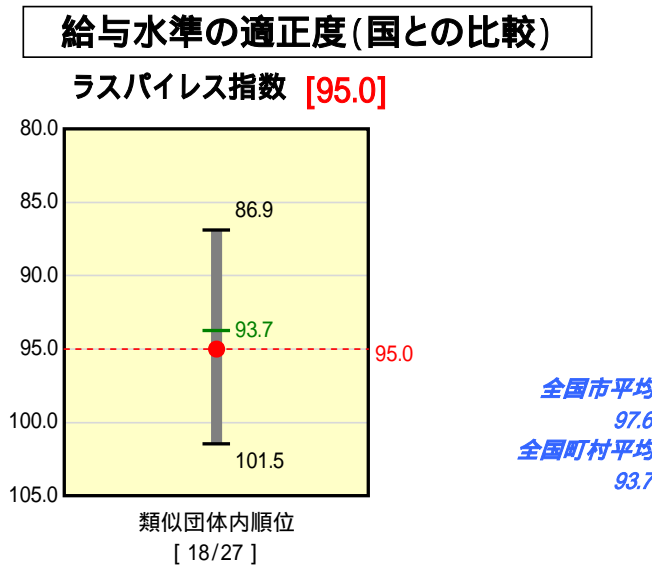
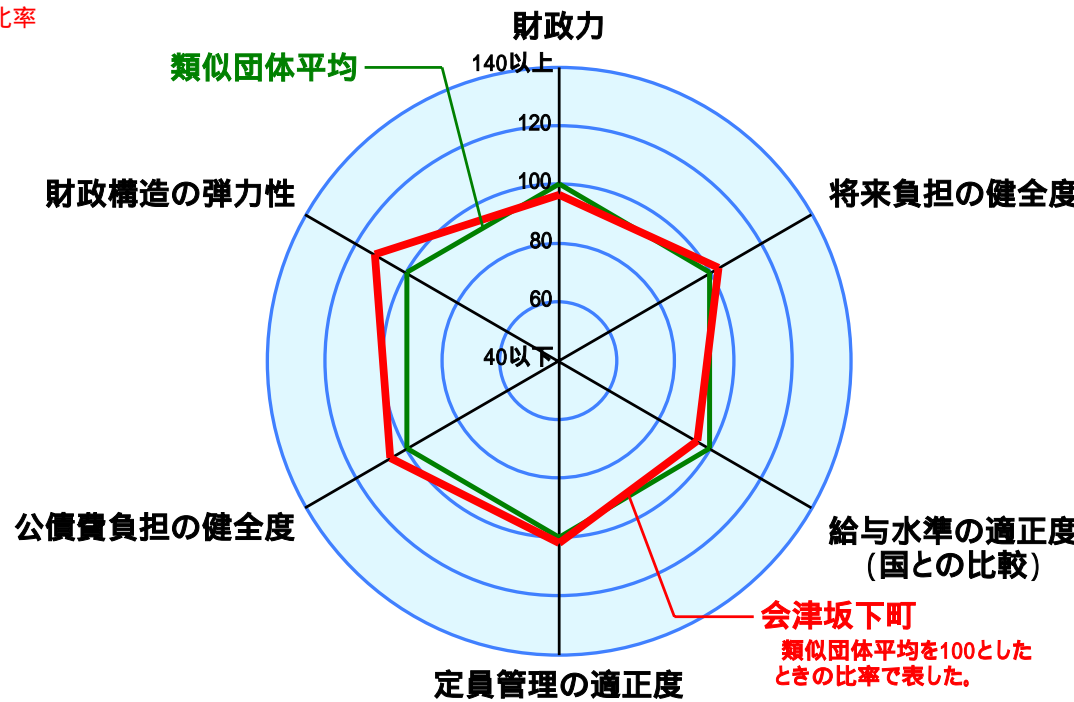
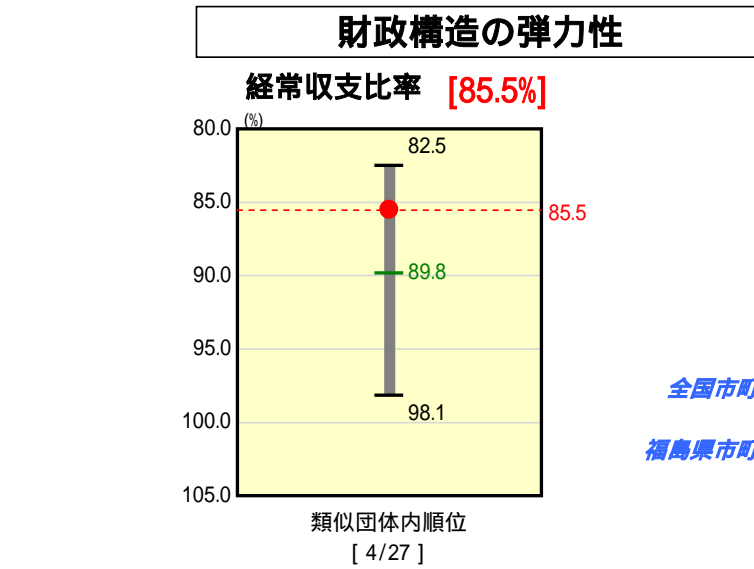
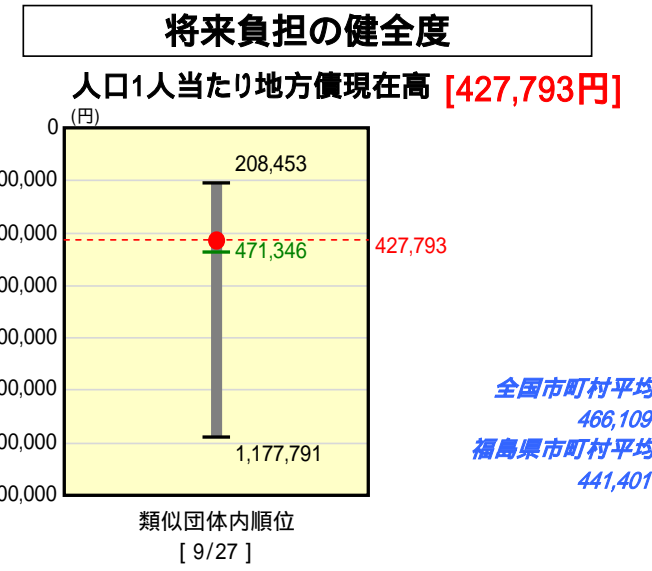
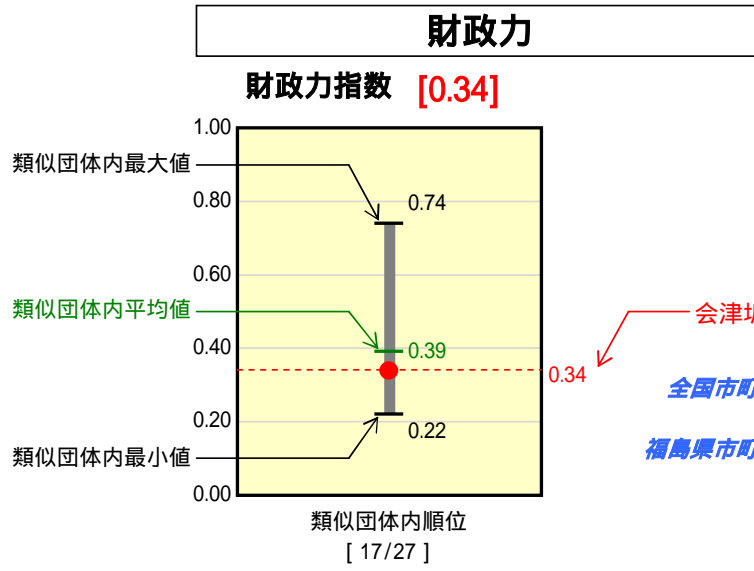


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

福島県 会津坂下町

人口	18,901人(H17.3.31現在)
面積	91.65 km ²
歳入総額	7,110,248千円
歳出総額	6,873,850千円
実質収支	147,561千円



類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数: 0.34と類似団体平均を下回っており、平成17年3月に町独自で策定した『行財政改革プラン』に基づき、平成17年度から平成21年度までの5年間で見直しを行う計画となっている。内容的には町四役給料の10%削減、一般職員期末勤勉手当5%削減、職員定数15名削減等による人件費の削減、補助費等10%削減等、歳出の削減に努め、歳入においても検診の一部有料化や保育料の見直しを実施する予定となっている。

経常収支比率: 85.5%と類似団体平均を4.3ポイント下回っているが、平成17年度の国勢調査人口が約1,100人減少するなど、今後も普通交付税等国からの一般財源が減収となることが予想されるため、経常経費の抑制に努めるのは勿論、人件費・公債費・扶助費等いわゆる義務的経費と言われるものにも踏み入って事業を見直していかなければならない。

起債制限比率: 8.5%と類似団体平均を1.4ポイント下回っているが、平成17年度から会津宮川かんがい排水事業の償還が始まるため、比率の上昇が予想されている。

人口1人当たり地方債現在高: 427,793円と類似団体平均を43,553円下回っており、今後も計画的な建設事業等の執行により地方債現在高を上昇させないような行政経営を図っていく。

ラスパイレス指数: 95.0と類似団体平均を1.3ポイント上回っており、実情に応じた適正な給与の実施に努めなければならない。

人口1,000人当たり職員数: 9.36人と類似団体平均を0.44人下回っている。今後は、行財政改革プランに基づき、平成16年度末職員数200名を、平成21年度には185名となるよう職員数の削減に努める。

